

別紙

生涯学習センター外壁補修仕様書

1 目的

令和4年度に実施した外壁等調査において、外壁タイルのひび割れ、浮き、欠損が確認されるとともに、タイル仕上げ等の外壁の落下により歩行者等に危害を加えるおそれのある場所に、剥落危険箇所が部分的に確認されたとの報告があった。このことから、早急に外壁の補修を行う。

2 内容

生涯学習センターの以下の表の外壁補修及びこれに付随する施工及び届出等手続きを行う。

【補修概要】

ひび割れの生じたタイルを撤去し、部分張替えを行う。タイルの撤去後、躯体コンクリート面にひび割れが認められた場合は、躯体のひび割れ補修を行う。タイル陶片浮き及び陶片割れ箇所は、部分張替えを行う。構造体コンクリートとモルタルの間の浮きは、注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入工法により補修を行う。アトリウム内のタイル面については、常に来館者の往来があることから、クリアガード工法により剥落防止措置を行う。

工種	仕様	数量及び単価
枠組本足場組 (垂直養生共)		5800 m ²
B. タイル躯体ひび割れ補修 (幅 0.2~1.0mm 未満)	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	180.1m
C. タイル躯体漏水ひび割れ補修 タイル撤去・張替 (BとC分)	Uカットシーリング材充填工法	3.4m 3595 枚
D. タイル浮き補修 (0.25 m ² 未満)	注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	17.4 m ²
D. タイル浮き補修 (0.25 m ² 以上)	注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	140.6 m ²
E・F. タイル陶片浮き・タイル欠損部補修	タイル撤去・張替	129 枚
G. 赤外線法による温度異常部補修	注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	12 箇所
補修痕塗装工事 (部分補修)		1 式
設備工事 (撤去・復旧)		1 式
タイル面 (アトリウム南面・北面)	タフレジッククリアガード工法	1087 m ²
これらに付随する施工及び届出等手続き		

3 スケジュール

- (1) 工期：約8ヶ月 (具体的な工期については、センターの運営状況等により調整すること)
- (2) 完了期日：令和7年3月31日 (可能な限り完了期日を早めるよう努めること)

4 その他

- (1) 撤去品、建築副産物等については、関係法令に基づき適切に処理すること。
- (2) 補修の状況について、工程ごとに写真を撮影し、工程名、日付等を記入し、表紙に業務名、施工期間を記入し提出すること。